

THE STATE OF THE PARTY OF THE P

机

しました。

第110号

発行所 瓦生会 森山病院 旭川市8条通6丁目左10号 〒070-0038 **2**0166-22-4151 編集者 元生会企画広報学術委員会

元生会ホームページ http://www.moriyama.or.jp

お

さま

元生

一会は

周

年を迎

ええま

し

医療法人元生会

理事

長

森 山

2月17日、

旭川市7条7

目で北海道初の整形外

昭和27年(1952年)

名の合計3名での開業で できました。 2看護師1名、 事務員1 創始者である森山元

黎縣森山登形外科醫院

とんどありませんでし 食事を作り、手縫いの手 父親と対面する時間がほ ましたから、 から開始という状況で、 療開始、手術は夜7時頃 術着を使って手術をしま 私は開業2年目に生まれ 朝6時から外来診 母が入院患者様の 残念ながら た。また

院してから、おかげさま 科を標榜する診療所を開

で65周年を迎えることが

者様の食 では親と され、職員も急激に増 が増え、北は稚内、 業当初から徐々に患者様 師の派遣による応援がな 部整形外科学教室から医 母校である京都大学医学 れるようになり、先代の 函館からも患者様が来ら しました。 南は

ホーム「敬

間を驚かせました。それ 建ての病院建設を行い世 る鉄筋コンクリート5階 に旭川においては初とな を専門に行う病院「旭町 にはリハビリテーション 、と発展いたしました。 森山メモリアル病院 昭和32年(1957年 昭和35年(1960年) を建設し、 現在の

変長かっの自由な

たことを

に億して

おります。 記 間が少な

時

が少な

く、一人

それでは整骨院に行って 骨折の診断をしても「あ が乏しかったことから、 外科という診療科の理解 聞いております。 うような会話もあっ 治してもらいます」とい がとうございました。

多くの苦労を重ねた開 内初の特別 増進セン 養護老人 生園」を開 ターの開

のみならず多くの公職を れました。 のリタイアを余儀無くさ との戦いとなり一線から 幸い命は救われました が、右半身麻痺と失語症 脳梗塞を発症しました。 こなし、激務が心身を蝕 んで、59歳という若さで 創始者森山元一は医療

年)、二代目となる私、 和60年 198 森

現在にも受 と同時に、

領 想」を表し、 合的医療構 という「総 ばならない されなけれ は一体と 医療•福祉 いる「健康 なって構築

道北管 **器 森山病院** Tillian. III

北海道健康

山領が「 りました。 構築を継承することとな 祉」の総合的医療福祉の 健康・医療・福

の増改築、身体障害者療 営を余儀無くされました が急速に進む時代のもと 護施設「敬愛園」 が、複数科を要する総合 で、生き残りをかけた運 病院化を目指し森山病院 国の医療行政制度改革 きますよう、

現在の森山病院

森山 特別養護老人ホーム「敬 設、福祉村サテライト えた形で様々な事業を展 院開設など、将来を見据 サービスセンター開設、 充実させてまいりま 大きく貢献できる体制を 一園」全面改築、愛生病 開設、 メモリアル 地域医療・福祉に 福祉 村デ 病 院

宅医療の充実を図るべ 業を進めております。 市の協力のもと、現在事 ます。健康都市旭川のシ 移転新築を目指しており 北彩都地区ウェルネスセ く、2020年を目途に ない、また再発させない ズに合わせ、病気になら ンターとして森山病院の ンボル地区として、 「予防医学」の充実と在 これからも時代とニー 旭川

ろしくお願いいたしま く所存であります。 域医療福祉に貢献して 康生活により一層奉仕で ご支援とご指導のほどよ 今後とも皆様の温かい これからも皆様方の 職員一同地 健

昭和27年 森山整形外科医院開院

第 職 19 種が集 Ш ク ま ル る貴 プ研修学会開 (重な研究発表 催 0

ランドホテル3階瑞雲東 年度は敬生会から敬生会 なっています。 重な研究発表の機会と る向上に必要不可欠で貴 え、森山グループの更な た。今年度で19回目を迎 ループ研修学会が開催さ 西の間で、第19回 常務理事および敬愛園園 式が行なわれました。今 ープ特別優良職員表彰 学会の前には森山グ ープ職員が参加しまし 2月18日(土)、旭川グ 400名以上のグ |森山グ 長である波岸裕光さ 場を与えられたこと 拶で「一人の力でなし 名が北海道社会貢献 さん、敬生園介護主任 護主任の岡本美千代 水尚樹さん、敬生園介 力と敬生会という職 生会職員165人の えたものではなく、敬 賞を授与されました。 ん、敬生園事務長の清 波岸さんは代表挨 永沼淳子さんの4

特別優良職員表彰を受けた3人

と、また愛生病院 敬心園松本茂園長 ことを記念して、 ループに加わった ホーム敬心園が35 受生病院佐々木 また、養護老人 年 新たに森山グ ・を迎えたこ され、 が多く発表

Ш

た。 たい」と述べまし よう頑張っていき ループの力となる されました。 13題が発表 ら2題の全 通する内容 施設にも共 今回は、どの

敬生会の理念

けた力を次世代に伝承し でなしえたもの、身に着 て今後も森山グ 生会から11 題、敬生会か

では、一般演 歴史と施設の紹介が行な 事務長から、これまでの われました。 研修学会



領理事長より、「森山病院 とで森山グループの森山 病院開院65周年というこ を願っています。 (元生会)開院65周年を迎 また特別講演では森山

時は3名の職員からス タートし、現在約800 えて」という題で講演が ついての話がありまし た今後の森山グループに 史と、新病院建設も含め 名の職員になるまでの歴 行なわれました。開院当

19回目の森山グループ

のご協力のお陰で開催す

ることができました。来

らも職員一同、よりよい

山本大輔)

ることでしょう。これか なり一つの節目の年とな

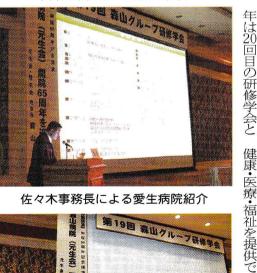
いければと思います。 きるよう、切磋琢磨して

(企画広報学術委員

研修学会でしたが、皆様

以上に共感や関心を得ら れの施設が、今後の業務 いかと思います。それぞ れる内容だったのではな に活用していただくこと

65名を表彰 永年勤続表彰式開催



松本園長による敬心園紹介



森山理事長、65周年の思いを熱く

勤続30年の小柳淳子さん

2月17日(金)、森山病院 開院65周年記念日に職員 の永年勤続表彰式が行わ れました。

今年度は勤続30年1名、 20年 6 名、15年 6 名、10年 21名、5年33名の計65名が 該当で、森山理事長より表 彰状と記念品が贈られま した。

勤続30年の森山メモリ アル病院栄養部小柳淳子 副部長は「経験がまだ浅い ころ、上司の退職のため

人で仕事をしなければならないなど、色々大変な ことがありましたが、他部署の方に励まされて、見 ている人もちゃんといるんだと実感し、大きな励 みになったことを覚えています。これからは自分 が他の人たちのサポートができるよう、頑張って いきたいです」と話していました。

(企画広報学術委員 山本大輔)

未来への原動力に変える65周年を迎えた重みを知り、理事長年頭あいさつ

皆様方のお力を借り

C

そこに向かえる年

になると思います。ぜ

いと願っています。 院建設に向かって欲し ひ皆様の力で新しい病

65周年を迎えます。こ

今年、元生会は創設

きたい。

く中で、決して い医療情勢が続 いうこと。厳し になっていると

元生会は押しつ

つより抜粋)

旭川地区に医療・健

での病院建設、

今年は

森山病院での年頭挨拶

そして新たな北彩都

策はどうしたらいい ザ対策」というタイト を開催しました。 院内感染対策セミナー か、なぜ手洗いやマス た。それぞれの予防対 演していただきまし ルで健栄製薬の方に講 「ノロ・インフルエン 1月16日、森山病院

ただきました。 するという感染力の強 ライルス10個でも感染 特にノロウイルスは

例とともに説明してい クが重要なのかを、事

ザ対策 フルエン 1 • 院内感染防止対策セミナー

感染防止対策の知識を深める

ですね。 策委員会 院内感染対 (森山病院

つき抜け、

いウイルスです。 トイレットペー ウイルスが紙を瞬時に ーを3枚重ねないと

も

ん何事も

もちろ

撃的でした。 普段から する!》は衝 手指に付着

し感染防止 洗いを実施 しっかり手 に努めたい

あります。 い切れない時代でも いつも安全だ」とは言 センターや病院、 ることがあります。 病院や介護施設は

用いただいている患者 森山グループを利

そのため私たち職員

傷害事件が報道され 施設などで痛ましい 医療安全管理セミナー ・ショッピング も の時 の防犯学ぶ 自分の身を精一杯守る 第一に確保し、 得が必要となってきま ための知識や手技の習 利用者様の安全を 職員も

セミナーでは北海道警 祭の方を講師にお招き 今回の医療安全管理

ら学び、患者様の安全 ついて実技を交えなが し、防犯及び護身術に とを学びました。 たらよいのかというこ を守るためにはどうし

> アル病院医療安全管理 思います。(森山メモリ

きたいと

委員会 上村大士)

森山病院6名、森

計7名が成人の日を迎え ました。すでに社会人と

白熱した講義の様子 どうか、いざ というするに とかっ か、いざ する ことが 考えてい 起きない かを常に

きた、立派な病院を う。その時に皆様方の 法人になっていく。 となっていきたいと思 を支える大きな原動力 さい。この地区の医療 院作りを目指してくだ ように元生会を作って 後輩に、私たちはこの 年が経過するでしょ あっという間に100 わせて頑張っていきま います。今年も力を合 作ってきたと誇れる病 (1月4日年頭あいさ ~大人への歩み~ 新成人の祝い 山メモリアル病院1名の

ありました。森山病院

ていろいろな出来事が

りが振り返ってみてく 年の歴史を、一人ひと

院が元生会に仲間入り ました。また、愛生病 では大きな事件もあり

して、初めての新年で

り、それを見つけ出す

こいう年にしていただ

どこかに深い理由があ 続けてこられたのか、 ここまで65年間発展し ださい。なぜ元生会が めでとうございます。

作りたいという先代65 康・福祉を担う組織を

生会は大きな組

え、ますます元

愛生病院も迎

す。この組織は 織となっていま

旭川においてな

ない大事な組織

くすことのでき

明けましてお

元生会にとっ

山本大輔

企画広報学術

今年の新成人 えて、今まで以上に いう一つの節目を迎 さんですが、成人と 責任や期待がかかっ す。「自分らしさ」を てくるかと思いま いただきたいと思い 者として周りの協力 して活躍している皆 を得ながら頑張って 大切に医療に携わる

研修や講演など 平成28年5月~平成29年2月の 業績報告

平成28年5月

稲葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長) 第44回日本血管外科学会

|初回手術後14年以上経過後再血行再建術施行例の経験| (演者)

平成28年6月

福葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長) 25日 第115回日本循環器学会北海道地方会 「下肢表在静脈疾患に対する動向と治療成績」(演者)

平成28年10月

稲葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長) 29日 第105回北海道外科学会

「初回バイパス後14年を経過して施行した下腿動脈バイ パス」(演者)

平成28年11月

茨木康彦(森山病院検査部:臨床検査技師) 5日 第3回脈管研究会(主催:北海道CVT連絡会) 「下肢静脈エコー検査を契機に発見した右ひらめ筋内軟 部腫瘍の一例」(演者)

片桐洋介(訪問リハビリテーション事業所:作業療法士) 5日 北都保険福祉専門学校作業療法士学科同窓会学術

「訪問リハビリテーションによる感覚・運動の観点から学習性不使用にある上肢機能にアプローチした一事例」(演

佐藤貴紀(森山メモリアル病院リハビリテーション部:作

業療法士) 北斗保健福祉専門学校作業療法士学科同窓会学術

交流会 「旭川市における多目的トイレ調査」(演者)

古里由希(訪問リハビリテーション事業所:言語聴覚士) 8日 旭星エビス老人クラブ(主催:北星旭星地域包括支援センター) 「おいしく食べるコツ〜誤嚥性肺炎を予防する食べ方・運

動~」(講師)

山田豊(森山病院循環器内科医師:副院長) 9日第23回旭川心樹循環器勉強会 「皮膚硬結のため、GLP-1受容体作動薬の切換え中止期間にDPP4阻害薬を使用した1例」(講師)

小林浩(訪問リハビリテーション事業所:理学療法士、居

宅介護事業部部長)

11日 旭星地区社会福祉協議会健康講座 「今日から取り組もう!健康体操」(講師) 25日 春光地区社会福祉協議会ふれあいランチ 「冬に向けた元気な体づくり、転倒を予防して若がえり」 (講師)

田島千草(訪問リハビリテーション事業所:理学療法士) 17日 平成28年度神経難病講演会(主催:旭川市保健所・ 北海道上川保健所)

「在宅における神経難病のリハビリテーション」(講師)

宮澤俊(森山メモリアル病院医療相談室:医療ソーシャル

23日 コロポックル道北 「医療ソーシャルワーカーの役割について」(講師) 遠藤幸広(森山メモリアル病院 地域連携課) 25日 地域包括ケア 医療と介護の連携事例発表会 主 催:有志の会「縁」 「介護施設と当院との共同 取り組みと課題」(演者)

和葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長) 26日 第78回日本臨床外科学会総会(シンボジウム13) 「足関節領域に限局した動脈閉塞病変に対する血行再建 の意義」(演者)

26日 第78回日本臨床外科学会総会(PS-1081) 「血管内治療を併用した表在静脈および動脈閉塞疾患合 併例の治療経験 (演者)

松田佳也(森山病院外科医師) 26日 第78回日本臨床外科学会総会(PS-979) 「境界型乳腺葉状腫瘍の] 例」(演者)

平成28年12月

〒M469年147 稲葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長) 3日 第110回日本臨床外科学会北海道支部例会 「輪ゴム緊縛で足趾壊死となった糖尿病合併PAD症例に対

する治療経験」(演者)

小林浩(訪問リハビリテーション事業所:理学療法士、居 宅介護事業部部長)

モ介護事業部部長) 6日 平成28年度第6回「地域づくり勉強会」 介護予防ボランティア養成講座 筋カトレーニング〜筋トレの方法や気をつけたいこと〜(講師) 13日 旭星エビス老人クラブ勉強会 「冬道で転倒しないために」(講師) 17日 北海道理学療法士会道北支部 平成28年度職能局

研修会

「地域包括ケアシステムに向けて〜求められる理学療法 士のかかわり」(講師)

山田豊(森山病院循環器内科医師:副院長)

8日 第6回循環器・血管治療研究会 「循環器疾患における超音波検査の重要性」(講師)

茨木康彦(森山病院検査部:臨床検査技師)

8日 第6回循環器・血管治療研究会 「下肢静脈エコーの基本~深部静脈血栓症(DVT)スクリーニングを中心に~」(講師)

佐藤貴紀(森山メモリアル病院リハビリテーション部:作

業療法士) 18日 第21回旭川地区人間作業モデル事例検討会

MOHOを使用し退院後閉じこもり予防を目指した男性高齢者の事例」(演者)

平成29年1月

小林浩(訪問リハビリテーション事業所:理学療法士、居

宅介護事業部部長)

18日 はるかぜ運動教室

「評価でわかるあなたの体の健康年齢」(講師) 片桐洋介(訪問リハビリテーション事業所:作業療法士) 18日 メモリアルサロン

18日 メモリアルサロン 「今から始めよう認知症予防・OTからのとっておきのお 話」(講師)

平成29年2月

小川隆平(森山メモリアル病院リハビリテーション部:理

回復期リハビリテーション協議会 第29回研

学療法士) 10-11日

究大会in広島 「当院回復期リハビリテーション病棟退院後生活の実態 〜退院後提供されている介護サービスや再入院率に着目

て~」(演者) 岩瀧廣大(森山メモリアル病院通所リハビリテーション 事業所:理学療法士) 10·11日 回復期リハビリテーション協議会 第29回研

究大会in広島 「退院時ADL能力(Functional Independence Measure)が在 宅復帰後の活動、参加(Frenchay Activities Index)に与える影響について一病床区分による比較検討一」(演者) 富加見芸術(森山メモリアル病院リハビリテーション部:

言語聴覚士)

10・11日 回復期リハビリテーション協議会 第29回研

究大会in広島 「当院回復期リハビリテーション病棟入棟後1ヶ月での ADL変化~入棟後1ヵ月の栄養状態とFIM利得に着目して (演者)

小林浩(訪問リハビリテーション事業所:理学療法士、居

宅介護事業部部長) 15日 メモリアルサロン 「転倒を予防して、冬に向けての体力づくり!!」(講師) 宮澤俊(森山メモリアル病院医療相談室:医療ソーシャル ウーカー) 22日 健遊会老人クラブ 「医療ソーシャルワーカーの役割について」(講師)

論文発表

稲葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長) 血管外科2016;35:1:74-78 「二期的足部動脈バイパス追加で寛解を得た下腿動脈バ イパス症例」(論文発表)

和**葉雅史(森山病院血管外科医師:副院長)** JJpnCollAngiol2016;56:145-148 「バージャー病血行再建後36年目のASOに対する再バイパ ス症例」(論文発表)

青鬼に扮したスタッフ

クリスマスコンサート~ に暖かい音

が出来ました。 が開催されました。今 ていただき無事コン メモリアル病院及び森 ノートを開催すること シリスマスコンサート コンサートには戸澤 も多くの方に参加し 昨年12月14日、 病院1階ロビーにて

という思いから「ジン が、今年は少しでも明 この夜」が定番でした 会場の皆さんとの合 毎年「きよし

かり先生によるエレ

トーン演奏が行なわ

クリスマスにちな

されました。 中には口ずさんだり、 方もいました。 んだ曲や「赤いスイー ら昔懐かしい曲も披露 -ピー」「ふるさと」な ズムをとったりする 参加者の

目をつむり聞いていた 更しました。皆さん、 シルベル」 へと曲を変

> 点 きたいと思います。 事を行なってい



みんな一体となって楽しみました

も患者様が季節 りました。今後 換の場となる行 を感じ、気分転 コンサートとな くさん見られる 顔と笑い声がた け声が入り、 ながら聴いてい へい!」と 曲の最後に 手拍子をし

者様の回復祈って「節分」 5 福 は内

青鬼に扮した担当ス 福を招くべく、 タッフが、 を模した紙 り一豆まき 各病棟を回 を行いまし 病室で豆

よる「節分

一行事が行 でを払い

2月2日

看護部に

げ入れ、「鬼鬼の形の のボールを 和 り拍手ありの楽しい時 掛け声のもと、 は外、福は内」の大きな 節分は、 を過ごしました。 季節の移り 、笑いあ

とともに、 ければ幸いです 中でも季節を感じて頂 (森山病院看護) 入院生活の 部

-日も早いご回復をお祈り しています おがいかないます。でもあります。迎えるので回者を節の行事を様節る るわり、

趣味・特技など元生会の職員たちの話題コーナ

笑顔をあたえる ケーキ作り

森山病院医療連携室 佐藤知佳子

夏になるとドライブをした り、屋外で過ごすことも多いで すが、冬になると運転技術に自 信がなく、屋内にこもりがちに なってしまうことも多い私。

そんな中、少しでも家の中で 楽しみを持てるようにしたいと 始めたのが、ケーキ作りです。

料理のホームページでケーキ のレシピばかりを見て、家にあ る材料でできるものを探した り、旬のものやチョコレート、抹 茶を使用したケーキレシピを探 しています。

私の家には、サラダ油、砂糖や

薄力粉は常備しているほか、生 クリームやクリームチーズなど もストックしてあり、作りたい と思った時にケーキを作れる環 境にしています。

予定のない休日には3~4個 作る時もあり、家の中がケーキ の甘い香りに包まれています。 コーヒーや紅茶にぴったりの ケーキも多いです。

食べてくれる方が笑顔になる ようなケーキを作ることができ るように、これからも練習を重 ねて行きたいと考えています。



抹茶を一缶使用した抹茶の ガトーショコラ

笑顔で食べていただけるのが、 私の幸せです。



人気のレアチーズケーキ



ガトーショコラならぬ

◇あれこれ掲示板

平成28年

12月9日 12月14日 医療安全管理セミナー(森山病院)

クリスマスコンサート

(森山病院、森山メモリアル病院)

和進会主催「大忘年会」 12月22日

平成29年

院内感染防止対策セミナー(森山病院) 1月16日

1月25日 医療安全管理セミナー(森山メモリアル病院)

2月18日 森山グループ研修学会

2月22日 医療安全管理セミナー(森山病院)

院内感染防止対策セミナー(森山メモリアル病院) 2月22日

2月27日~3月3日 メモリアル作品展







昨年12月22日

(木) にトー

つけて練習し、

会場を大いに

一般り上げてくれました。

和 進

会大忘年

会

盛大に開催

!!

年の忘年会も420名と多く が盛大に開催されました。 ヨーホテルで和進会大忘年会

の出席をいただき、

和進会と

先日読んだ本に「笑顔があ る人に、人もチャンスも福も 集まって来る」とありました。 「笑う門には福来る」というこ とわざもあります。ぶすっと した顔をしているよりも、笑 顔でいた方が自分も周りの人 も気持ちが良い。どうしたっ て笑えない時もありますが、 不幸な気分の時も笑顔を作る だけで、自然と幸せが引き寄 せられるのだそうです。笑顔 がもたらす効果は絶大です ね。笑顔が沢山の素敵なこと を運んでくれますように…。

山病院看護部チーム理事長と愛生病院・森サプライズゲスト!!

会場も大盛り上がり

(和進会会長 本間直之)





ループとサプライズゲストと 今年の余興は、 3 組のグ

ります。 ざいました。 しても大変うれしく思ってお 本当にありがとうご

た。 である観桜会・観楓会・忘年 お願いいたします。 進会にご協力をどうぞ宜しく のご協力あってこそだと思っ 催することが出来たのも皆様 会が終わりました。 様どうもお疲れ様でした。 ております。来年度以降も和 結果は、理事長チームが優 今年度も和進会の3大行事 余興に参加して頂いた皆 豪華景品を獲得しまし 無事に開

(小林)

なりました。盛大のうちに終了と

が出場!!今年度話題になった 院・森山病院看護部チーム」 PPAPを披露して頂きまし してなんと「理事長と愛生病 お忙しい仕事の合間を見